

【別紙様式3】

再評価実施事業調書

番号	1	事業名	社会資本整備総合交付金(道路事業)		路線又は箇所名等		主要地方道 銚子海上線 清滝バイパス		
事業所管課		道路整備課		事業主体			千葉県		
事業化年度	平成 8年度	用地着手年度	平成 8年度	工事着手年度 工事終了(認可)年度	平成12年度 令和6年度	再評価の理由	再々評価		
費用便益比 B/C	1.1 (28.5)	総費用	111億円 (4億円)	総便益	121億円 (103億円)	基準年	令和 5年度	供用開始 年度	令和 5年度

※上段：全体事業 下段（ ）：残事業

【事業概要】

(目的)

主要地方道 銚子海上線は、利根川対岸の茨城県につながる「利根かもめ大橋」の銚子市側を起点として旭市までを結ぶ道路で、旭市側で国道296号につながる東総広域農道とも接続し、茨城県神栖市と旭市、匝瑳市、成田空港方面を接続する重要な道路である。

このうち銚子市から旭市境付近までは改良済みとなっているが、旭市内の東総広域農道までの区間においては、集落部で歩道未設置区間が存在し、また狭隘区間や急勾配区間、見通しの悪い急カーブが存在していることから、交通の円滑化や歩行者の安全性の向上、利便性の向上などを図ることを目的として、旭市岩井から清滝までの延長約2.6キロメートルのバイパス整備を進めているものである。

(実施内容)

- ・総事業費：80億円
- ・事業延長：L=2.6km
- ・事業期間：平成8年度～令和6年度

【事業の進捗状況】(令和5年度末見込み)

	全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)
全体	80	79	1	99

【社会経済情勢等】

- ・現道は、歩道未設置区間があり、歩行者が危険な状況にさらされている。また、道路幅員が狭小、線形不良などのため交通事故が発生している。
- ・旭市・匝瑳市と茨城県鹿嶋市・神栖市の相互の通勤者数は増加傾向にあり、交通が活発になっている。
- ・(主)銚子海上線は旭市・匝瑳市と神栖市・鹿嶋市間の通勤や物流に利用されているが、道路幅員が狭小、線形不良などのため、東西方向の移動に支障がある。
- ・第3次救急医療機関の国保旭中央病院への主要な搬送ルートとなる現道は、道路幅員が狭小、線形不良などのため、患者負担の増加、搬送時間、安全性が課題である。

【対応方針(案)】

継続

全体事業の費用便益比(B/C)が1.1(残事業28.5)であり、投資効果が見込まれる。

整備効果として、バイパス整備による移動時間の短縮、バイパスへの交通転換に伴う交通の円滑化や交通事故の減少などに寄与することから、事業を継続し、効果の早期発現を目指す。

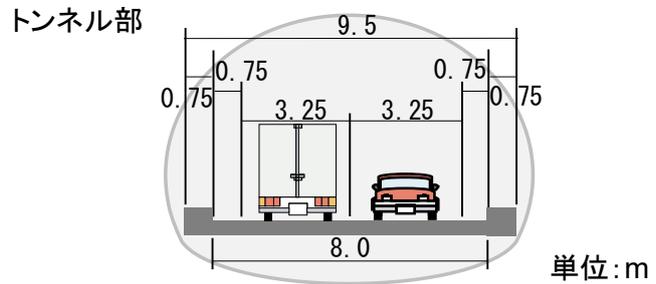
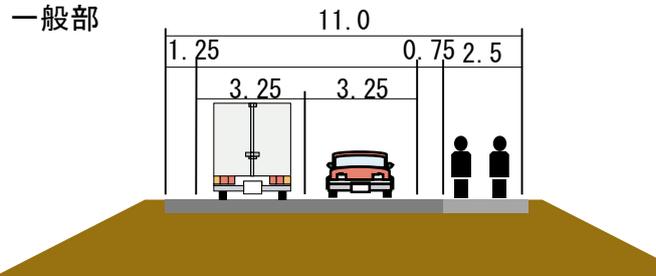
事業概要図

番号	1	事業名	社会資本整備総合 交付金（道路事業）	路線又は箇所名等	主要地方道 銚子海上線 清滝バイパス
----	---	-----	-----------------------	----------	-----------------------

位置図

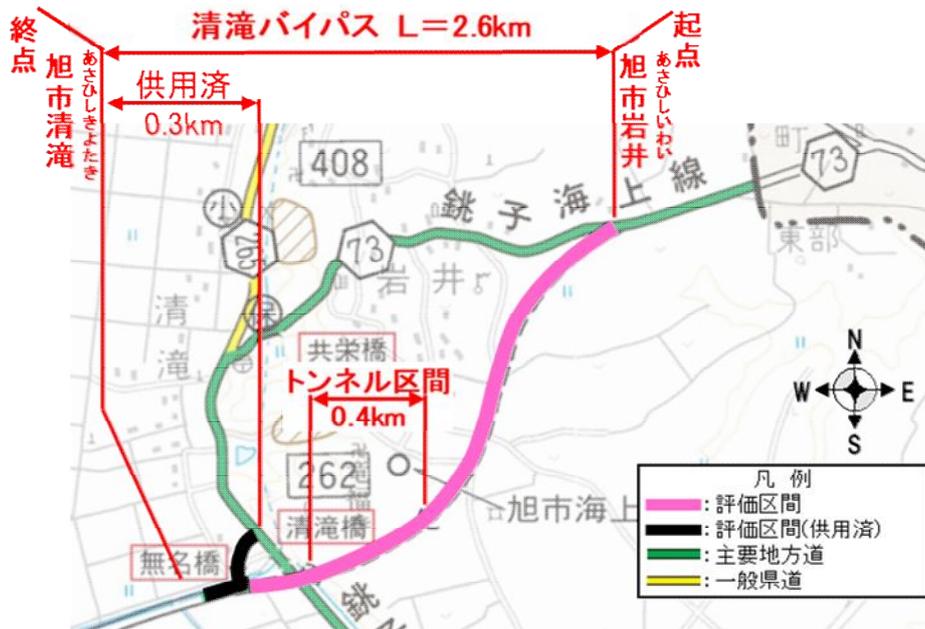


標準横断面図



単位:m

平面図



【別紙様式5】

再々評価事業に関する調書

番 号	1	事 業 名	社会資本整備総合 交付金（道路事業）	路 線 又 は 箇 所 名 等	主要地方道 銚子海上線 清滝バイパス
事業化年度	平成8年度	用地着手年度	平成8年度	工事着手年度	平成12年度

【再評価（前回）の概要】

再評価実施年度 (基準年)	平成27年度	供用開始年度	令和2年度	対応方針	継続
B/C	1.2 (2.6)	総費用	59億円 (24億円)	総便益	68億円 (62億円)

※上段：全体事業 下段（ ）：残事業

再評価時の委員会の意見及び当時の状況

・継続することが妥当である。

再評価時の進捗状況及び再評価時想定の5年後の進捗状況

	計 画	進捗状況(H27)	5年後の想定進捗状況
全体事業費	53億円	26億円(49%)	53億円(100%)
うち用地・補償費	10億円	10億円(100%)	10億円(100%)
うち工事費	43億円	16億円(37%)	43億円(100%)

【再々評価（今回）の概要】

再評価実施年度 (基準年)	令和5年度	供用開始年度	令和6年度	対応方針	継続
B/C	1.1 (28.5)	総費用	111億円 (4億円)	総便益	121億円 (103億円)

※上段：全体事業 下段（ ）：残事業

現在の進捗状況

	計 画	進捗状況 (R5年度末見込み)
全体事業費	80億円	79億円(99%)
うち用地・補償費	10億円	10億円(100%)
うち工事費	70億円	69億円(99%)

再評価後の
経過
及び
処理状況

- ・令和5年度末 供用予定
- ・工事を継続実施